



中小企業の明日を支える人材が集まる

中小企業支援士協会報

発行：中小企業支援士協会2026年7月27日（月2回発行通番第115号）

「骨太の方針」が発表されました

皆さんこんにちは、中小企業支援士協会代表 落藤伸夫です。中小企業を支える皆さんにメッセージをお送りします。

政府は2026年7月21日「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2026」を発表しました。この資料の目玉「17の戦略分野における官民投資」は以前から話題になっており、皆さんもご存知でしょう。その理由は、長年の「未来への投資不足」により我が国の潜在成長率が主要先進国と比べて低迷しているからです。これは生産能力不足の結果であると共に、科学技術力、産業競争力、人材力など基盤の弱体化をもたらし、更に成長を停滞させる負のスパイラルを生んでいるので、それを打破するという狙いです。

このため高市内閣では「責任ある積極財政」旗印のもと、危機管理投資や成長投資を大胆かつ戦略的に進めることとしています(財政健全化との関連に注目が集まっていますが、ここでは措いておきます)。成長戦略の要が、先にも挙げた17の戦略分野、62の主要な製品技術等への官民投資、8つの横断的課題への対応に向けた政策パッケージです。

そこで中小企業はどのような形で触れられているか？「強い経済の実現には、強い中堅・中小企業が主役となって地域経済をけん引する...」。このため...100億円企業や中堅企業から、売上高1～10億円の企業と小規模事業者、ローカル・ゼブラ企業に至るまで、変革に挑む企業に対し、幅広い支援を行う」とされています。今後は「自社の成長を目指し、ひいては国の強い経済に貢献する企業」を強力にバックアップするとの方針です。成長を目指す企業には大きなチャンスが拓けると共に、その他企業には「あり方」を見直すよう促される時代が迫っています。(代表 落藤 伸夫)

協会活動報告

【共創金融コラム】共創の成功条件：「共成功」信念

<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/16.html>

【共創金融コラム】共成功信念とWin-Winとの違い (2026/6/22)

<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/17.html>

【中小企業支援士協会メルマガ】<https://www.reservestock.jp/subscribe/357560>

支援雑感

10億企業創成支援研究会がスタートしました

メイン記事でもお伝えした通り政府は今後、売上高1億円～10億円の企業についても成長・変革を目指す支援を強化する方向性です。昨年から売上10億以上の企業が100億円を目指す支援を強化したところなので、その裾野を広げたという位置付けだと考えられます。なお昨年スタートした「100億企業宣言」に応じて宣言書を作成、事務局が確認して「100億宣言成長ポータル」に掲載された社数は、2026年7月21日時点で3,432社にのぼっています。

では、その裾野を広げるという感覚で売上1億以上の企業が10億を目指すことができるか？それは難しいと考えられます。市場・事業環境の側面でも、企業自身の体質の側面でも、100億企業を目指す場合とは違った挑戦があるからです。そしてその部分の研究は、あまり進んでいるとは言えません。

このためStrateCutionsは「10億円企業創成支援研究会」を立ち上げました。今後に順次、成果を発表する予定です。楽しみにしててください。

読書感想

「戦略は組織の強さに従う」

(水野 由香里) <https://link.amazon/B04SUqEgu>

この本は「日本的経営の再考と小規模企業の生きる道」という副題に惹かれて手にしました。失われた10年、20年、30年はなぜ生じてしまったのか？全てを企業の責任にするのは間違っていますが、企業に全く責任がないとするのも間違いと思われます。企業が「優れた内部資源を持ちながら競争力を発揮できなかった」ことが、その原因の一つに挙げられるでしょう。

とはいえ「優れた内部資源を持ちながら競争力を発揮できなかったが即、組織は優秀、戦略がお粗末あるいは不在を意味しない。その組合せを丹念に検証しなければならぬ」と考えたのが本書の丹念さだと思います。そして本書では内部資源の制約に直面しながらも戦略を実現して成果を出した中小企業を分析、キーワードとして「組織の強さ」を挙げました。

「日本的経営」と「組織の強さ」あるいは「問題の所在地として戦略のみを指摘しない」というとてもユニークかつナイーブな問題意識でもって論考したとても興味深い本だと感じました。自分でも検討を進めたいと感じました。

発行者：中小企業支援士協会

Small and medium Business Supporters Association

参加団体：事業性評価支援士協会

10億円企業創成支援研究会

(中小企業支援士事務所StrateCutions内)

連絡先：info@besa-sc.com (担当者) 落藤伸夫